

伊都中央高等学校

実施日時	令和2年11月26日(木)、27日(金)
参加者	生徒94名、教職員28名、計122名
実施内容	防災DVD視聴・クロスロード・防災クイズ・非常食試食

ねらい

- 1 近い将来予想される南海トラフ大地震を始め、自然災害に備えて高校生の防災意識を高め、地域防災の担い手として社会貢献できる青少年の育成を目的とする

主なプログラム

- 1 「犠牲者ゼロをめざして」DVD 視聴
- 2 クロスロード(災害対応カードゲーム)体験
- 3 防災クイズ
- 4 非常食(アルファ化米・個包装)試食

概要

- 1 夜間コース(26日)昼間コース(27日)に分かれて実施した
- 2 DVD視聴は換気をしながら体育館にて実施、クロスロード、防災クイズ、非常食試食は各HR教室にて実施した

参加者感想文

- 「犠牲者ゼロをめざして」DVD
自分一人でも逃げる大切さが分かった
家族と色々と決めておく必要があると思った
自分の命は自分で守ることがよく分かった
- クロスロード
色々な状況の中、短時間で判断するのはとても難しいと思った
いろんな意見があり、なるほどと思った
実際の場面を想定されていたので、現実をよく知ることができた
いろんな選択肢があって難しかった
- 防災クイズ
当たり前だと思っていたことが、間違っていて驚いた
知らないことが意外に多くあった

- ・非常食（アルファ化米）試食
思っていたよりも美味しかった
避難所でこんな温かいご飯が食べられたら嬉しい

成果と課題

【成果】

始めに「犠牲者ゼロをめざして」のDVDを視聴することで、防災に対する意識を高くもつことができ、その後のプログラムも主体的に行うことができた。

クロスロードと防災クイズをグループで取り組むことで、コミュニケーション力を養い、自分と違う意見も尊重する態度を身につけることができた。

【課題】

昨年は自衛隊の協力を頂いて土嚢積みやロープワーク、地震体験車などの体験的なプログラムができたが、今年度は感染予防対策のために、外部への依頼ができなかった。

